



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社 ニフコ 上場取引所 東
 コード番号 7988 URL <http://www.nifco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 山本 利行
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 本多 純二 TEL 03-5476-4853
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	62,973	△1.9	7,554	4.6	6,146	△16.3	3,251	△29.6
28年3月期第1四半期	64,193	23.5	7,225	34.7	7,340	45.8	4,621	64.0

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,527百万円 (-%) 28年3月期第1四半期 2,557百万円 (86.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	64.12	59.78
28年3月期第1四半期	89.55	85.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	267,556	119,690	43.6	2,298.99
28年3月期	278,870	124,365	43.5	2,391.26

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 116,578百万円 28年3月期 121,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	45.00	—	60.00	105.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	50.00	—	55.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	△5.9	27,600	0.1	26,500	0.5	16,500	△7.0	325.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	53,754,477株	28年3月期	53,754,477株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	3,045,950株	28年3月期	3,051,130株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	50,705,962株	28年3月期1Q	51,608,210株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、消費や設備投資が低迷する中で、日銀のマイナス金利政策に端を発する円高による輸出の伸び悩み等による景気の減速が見られました。海外においては、中国など新興国経済の勢いの鈍化や、英国のEU離脱ショックに加えて、好調を持続していた米国においても、雇用者統計の悪化などを受けて利上げが見送られるなど、全体的に先行きの不透明感を増す展開となりました。

当社グループの主要顧客であります国内自動車メーカーにおきましては、日本市場では熊本地震による生産一時停止の影響で生産台数は伸び悩み、新車販売台数も前年割れる等、国内市場は振るわず、海外においても、北米市場は堅調であったものの、アジア・中国市場では伸び悩みました。他方、海外自動車メーカーにおきましても、SUVは伸びたものの、乗用車においては北米、アジア・中国市場共に低迷が見られました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、主として円高による為替換算の影響により、前年同期比1.9%減の629億7千3百万円となりました。

利益面では、販売費及び一般管理費の増加が見られたものの、それを上回る売上総利益率の改善により、営業利益は前年同期比4.6%増の75億5千4百万円となりました。経常利益は円高による為替差損の影響により前年同期比16.3%減の61億4千6百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比29.6%減の32億5千1百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、国内においては円高や熊本地震による自動車メーカーでの生産調整が響いて売上は前年割れとなりました。一方、海外においても、北米、欧州では現地通貨ベースで大きく伸びたものの、アジア・中国での伸び悩みに加えて、為替換算の影響により前年割れとなりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比2.2%減の567億5千1百万円となりました。営業利益につきましては、原価率低減により、前年同期比3.9%増の80億8千6百万円となりました。

②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、国内においては、競争が激化するなか「シモンズベッド」としての高級ブランド戦略を推し進め、前期を超える実績で推移しましたが、アジアにおいては為替換算の影響により前年割れとなりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間のベッド及び家具事業売上高は前年同期比0.7%減の54億6千4百万円となりました。営業利益につきましては、日本での売上増や原価改善により前年同期比7.7%増の8億3千9百万円となりました。

③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。当第1四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は、出版売上の増加もあり前年同期比17.7%増の7億5千8百万円となりました。営業利益につきましては前年の3百万円から77百万円に改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ113億1千3百万円減少して、2,675億5千6百万円となりました。減少要因としては、主に円高による期末換算影響により、有形固定資産28億3百万円、現金及び預金19億6千9百万円、商品及び製品13億3千5百万円が減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ66億3千9百万円減少して、1,478億6千6百万円となりました。減少要因としては、資産同様に円高による期末換算影響により、主に支払手形及び買掛金11億3千万円、未払金12億3千6百万円が減少したことに加え、海外子会社での返済等により短期借入金30億4千7百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ46億7千4百万円減少して、1,196億9千万円となりました。減少要因としては、主に為替換算調整勘定が47億9千7百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,441	67,472
受取手形及び売掛金	46,198	44,712
電子記録債権	6,600	5,781
有価証券	3,102	2,777
商品及び製品	19,034	17,698
仕掛品	3,945	3,870
原材料及び貯蔵品	6,622	6,407
繰延税金資産	821	1,145
その他	6,100	5,879
貸倒引当金	△273	△211
流動資産合計	161,593	155,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,737	35,210
機械装置及び運搬具(純額)	20,179	18,681
工具、器具及び備品(純額)	4,465	4,179
金型(純額)	4,967	4,669
土地	20,671	20,343
リース資産(純額)	1,760	1,611
建設仮勘定	7,943	9,225
有形固定資産合計	96,724	93,921
無形固定資産		
のれん	3,673	3,388
その他	5,263	4,715
無形固定資産合計	8,936	8,103
投資その他の資産		
投資有価証券	6,414	5,916
退職給付に係る資産	510	432
繰延税金資産	1,579	1,254
その他	3,203	2,478
貸倒引当金	△92	△85
投資その他の資産合計	11,616	9,996
固定資産合計	117,277	112,022
資産合計	278,870	267,556

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,628	21,497
1年内償還予定の社債	1,106	1,261
短期借入金	10,344	7,297
1年内返済予定の長期借入金	1,783	2,352
未払金	5,954	4,717
未払法人税等	2,901	2,950
繰延税金負債	48	—
賞与引当金	1,445	2,192
その他	10,609	10,740
流動負債合計	56,821	53,009
固定負債		
社債	25,948	25,124
転換社債型新株予約権付社債	20,081	20,076
長期借入金	40,762	39,439
繰延税金負債	4,859	4,545
退職給付に係る負債	3,667	3,505
その他	2,364	2,164
固定負債合計	97,683	94,856
負債合計	154,505	147,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,290	7,290
資本剰余金	11,867	11,884
利益剰余金	107,939	108,148
自己株式	△12,215	△12,203
株主資本合計	114,882	115,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	797	489
繰延ヘッジ損益	100	82
土地再評価差額金	△93	△93
為替換算調整勘定	6,542	1,745
退職給付に係る調整累計額	△984	△764
その他の包括利益累計額合計	6,362	1,459
非支配株主持分	3,120	3,112
純資産合計	124,365	119,690
負債純資産合計	278,870	267,556

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	64,193	62,973
売上原価	45,876	44,094
売上総利益	18,317	18,879
販売費及び一般管理費	11,092	11,324
営業利益	7,225	7,554
営業外収益		
受取利息	58	48
為替差益	143	—
デリバティブ評価益	86	88
その他	249	305
営業外収益合計	537	443
営業外費用		
支払利息	232	212
為替差損	—	1,390
その他	189	248
営業外費用合計	422	1,851
経常利益	7,340	6,146
特別利益		
固定資産売却益	12	12
その他	0	2
特別利益合計	13	14
特別損失		
固定資産処分損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	7,352	6,159
法人税等	2,463	2,679
四半期純利益	4,889	3,480
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,621	3,251
非支配株主に帰属する四半期純利益	268	229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	132	△308
繰延ヘッジ損益	80	△18
為替換算調整勘定	△2,601	△4,918
退職給付に係る調整額	56	237
その他の包括利益合計	△2,331	△5,007
四半期包括利益	2,557	△1,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,262	△1,652
非支配株主に係る四半期包括利益	294	124

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

[報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	58,047	5,502	63,549	644	64,193	-	64,193
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	0	42	43	△43	-
計	58,047	5,502	63,550	686	64,237	△43	64,193
セグメント利益又は損失(△)	7,780	779	8,560	3	8,563	△1,338	7,225

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,338百万円は、全社費用△1,377百万円及びセグメント間取引消去38百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

所在地別の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額
売上高							
外部顧客に対する売上高	18,002	26,062	11,425	8,703	64,193	-	64,193
所在地間の内部売上高 又は振替高	2,310	1,959	29	51	4,351	△4,351	-
計	20,313	28,021	11,455	8,755	68,545	△4,351	64,193
営業利益	3,603	3,735	1,260	344	8,944	△1,718	7,225

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)
 [報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	56,751	5,464	62,215	758	62,973	-	62,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	-	13	35	49	△49	-
計	56,765	5,464	62,229	793	63,023	△49	62,973
セグメント利益又は損失(△)	8,086	839	8,925	77	9,003	△1,448	7,554

- (注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額△1,448百万円は、全社費用△1,475百万円及びセグメント間取引消去27百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

所在地別の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額
売上高							
外部顧客に対する売上高	18,234	23,375	11,532	9,831	62,973	-	62,973
所在地間の内部売上高 又は振替高	2,179	1,739	33	67	4,019	△4,019	-
計	20,414	25,115	11,565	9,898	66,993	△4,019	62,973
営業利益	3,337	3,486	1,513	599	8,936	△1,382	7,554